

ディスポ製品シリーズ

サライバリー® エプロンR

～上部消化管内視鏡処置時の体液(唾液など)汚染防止～

現状の課題

検診者・患者の方の唾液汚染を防ぐために・・・

- ⊖ 色々工夫しているが、検診者・患者の方の肩や髪が唾液で汚れてしまう事がある・・・
- ⊖ 処置前用意や検診や処置後の処理(清拭など)に手間を感じる事がある・・・
- ⊖ 1人1人、検査衣に着替えているので時間や手間がかかってしまう・・・



サライバリー® エプロンRが解決します！！



■ 簡単前用意

枕カバー、防水シート、膿盆、検査衣、タオルなど数種類の組み合わせ物品を簡素化できるので、作業性の向上に繋がります。

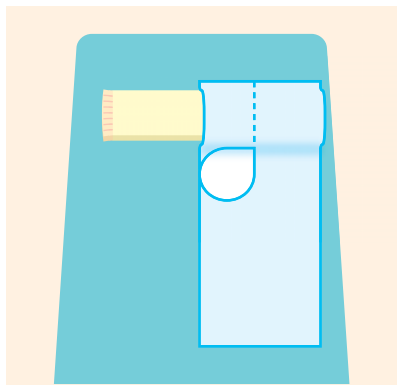
■ 広範囲の汚染防止対応

大判サイズで、枕、検診台、検診者の襟元など、広範囲の汚染防止対応が1枚でできます。

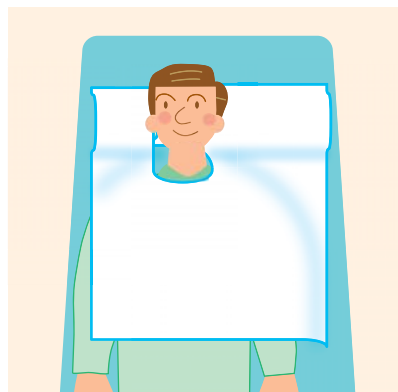
品番	品名	参考価格	ケース入数	JANコード
004-42243	NEW サライバリー® エプロンR 65×80cm 4折 30枚	オープン	20袋	4971089422433

縦置きの使用例

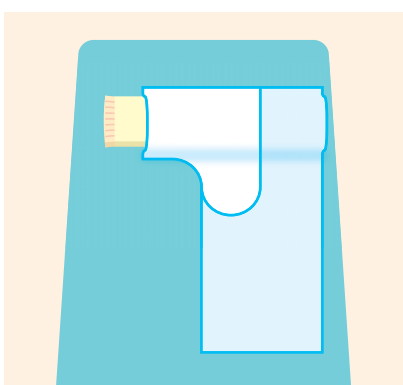
※図は一例です。検査・治療の内容や検診者の体型などを考慮して、エプロンを設置してください。



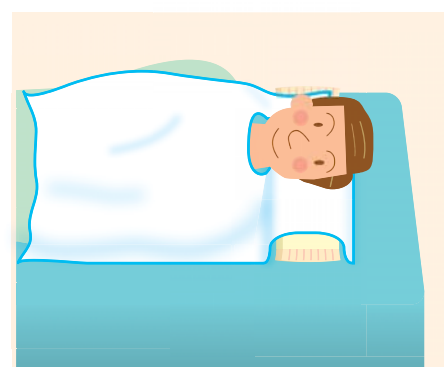
- ① ミシン目がある方を上にし、穴の部分が枕にかからないよう、二つ折りの状態まで広げます。



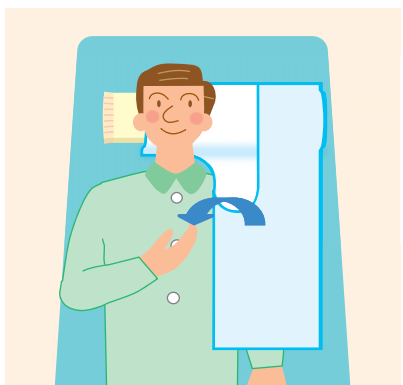
- ④ エプロンの折を広げ、検診者の肩までかけます。
※ ツルツルしている面が裏(防水面)になります。



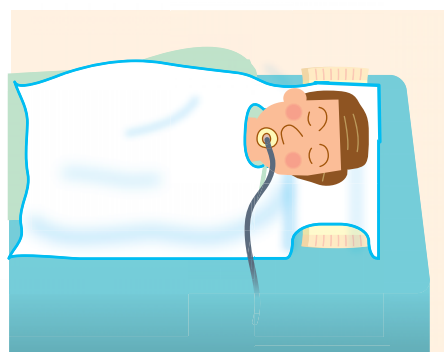
- ② ミシン目をはずし、襟部分のみ枕にかけます。



- ⑤ 検診者が横向きになります。首元に隙間ができないように頭部の下のエプロンを引き寄せます。
※ エプロン固定が不安定な場合はサージカルテープでエプロンの襟首部分を止めてください。



- ③ エプロンを被せた枕に頭部をのせて待機します。



- ⑥ 検診します。
※ 枕の上に検診者の口がのらないようにしてください。

<廃棄方法>

- ① まず、'設置方法②'の状態に戻してから、検診者を起こします。
- ② 吸収した部分が内側になるように折りたたんで廃棄してください。
※吸収した唾液等の塊がこぼれないよう、接触汚染に注意してください。



やさしい目で健康を見つめる...

イワツキ株式会社

本社：東京都板橋区志村 1-32-18

TEL03(3966)8371

営業所：仙台・新潟・日本橋・相模原・金沢

<https://www.iwatsuki.co.jp>



イワツキSHOP (オンラインショップ)

<https://www.iwatsukishop.jp>

